

参加費  
無料

2018年度 Commemorative Events of  
the Japan Foundation Award 2018  
国際交流基金賞 受賞記念イベント

10<sup>2018</sup>/18 THU  
19:00~21:00 (18:30開場)

全席自由席

会場: JTアートホールアフィニス  
主催: 独立行政法人国際交流基金  
協力: 東京ドイツ文化センター

対談とパフォーマンス

モデレーター/  
柿木伸之  
(広島市立大学国際学部教授)

演奏/  
吉野直子(ハープ奏者)  
上野由恵(フルート奏者)

# 多和田 葉子×細川 俊夫

## 「越境する魂の邂逅」

本年度の国際交流基金賞を受賞した作家・詩人の多和田葉子さんと作曲家の細川俊夫さん。文化の境界を越える詩作と作曲によって、文学と音楽の新たな地平を切り開いてきたお二人の初めての対談を開催いたします。対談に続いては、細川さんの作品の演奏と多和田さんの作品の朗読によるパフォーマンスも行なわれます。お二人の世界に魂を浸す機会をお見逃しなく。

10<sup>2018</sup>/23 FRI  
19:00~20:30 (18:30開場)

全席自由席

会場: 国際交流基金本部  
2階ホール【さくら】  
主催: 独立行政法人  
国際交流基金

講演と詩の朗読

モデレーター/  
沼野充義  
(東京大学大学院人文社会系研究科教授)

# 多和田 葉子

## 「言葉を運ぶ旅、探す旅」

ドイツを拠点に世界中で活躍する作家・詩人の多和田葉子さんは、文学に新しい越境的な領域を切り拓き、日本文学の境界を押し広げました。これまで世界各地で1,000回以上の朗読会を行なった多和田さんから、各国での様々な経験や各地ごとに異なる聴衆の反応などについてお話いただき、旅をテーマにした詩の朗読会を行います。

(c) Florian Thoss

イベント終了後に、懇親会を予定しております。

# Yoko Tawada



(c) Kaz Ishikawa

Toshio Hosokawa

## 細川俊夫

広島生まれ。1976年から10年間ドイツ留学。ベルリン芸術大学でユン・イサンに、フライブルク音楽大学でクラウス・フーパーに作曲を師事。日本を代表する作曲家として、欧米の主要なオーケストラ、音楽祭、オペラ劇場等から次々と委嘱を受け、国際的に高い評価を得ている。2012年にはドイツ・バイエルン芸術アカデミーの会員に選出された。主要作品: オペラ「松風」、「海、静かな海」、「二人静・海から来た少女」、「地震・夢」ほか。

## 多和田葉子

東京生まれ。早稲田大学文学部卒。1982年、ドイツ・ハンブルクへ。ハンブルク大学大学院修士課程修了。チューリッヒ大学大学院博士課程修了。1993年「犬婚入り」で芥川賞、2011年『雪の練習生』で野間文芸賞、2013年『雲をつかむ話』で読売文学賞と芸術選奨文部科学大臣賞(文学部門)を受賞。日独二ヶ国語で作品を発表しており、2016年にはドイツで最も権威のある文学賞のひとつクライスト賞を受賞。2006年よりベルリン在住。



JAPAN FOUNDATION

Yoko Tawada × Toshio Hosokawa

# 10/18<sup>THU</sup> 対談とパフォーマンス

## 多和田 葉子 × 細川 俊夫

### 「越境する魂の邂逅」

演奏者とモデレータープロフィール



(c)武藤 章

ハープ奏者  
**吉野 直子**

第9回イスラエル国際ハープ・コンクールに17歳で優勝。その後は世界各地でソロ・リサイタルを行い、主要オーケストラや指揮者、ソリストと共演を重ねている。世界のハープ界を代表する一人。



(c)武藤 章

フルート奏者  
**上野 由恵**

東京藝術大学を首席で卒業後、同大学院修了。日本音楽コンクール、東京音楽コンクール、日本木管コンクールで優勝。2018年S&Rワシントン賞受賞。アメリカ、フランスでの活動を経て今夏帰国。



(c)武藤 章

モデレーター  
**柿木 伸之** (広島市立大学国際学部教授)

専門は哲学と美学。著書に『ベンヤミンの言語哲学』(平凡社)などがある。訳書に『細川俊夫 音楽を語る』(アルテスパブリッシング)がある。音楽関係の著述もある。

Yoko Tawada

# 10/23<sup>TUE</sup> 講演と詩の朗読

## 多和田 葉子

### 「言葉を運ぶ旅、探す旅」

モデレータープロフィール



(c)上村明彦

モデレーター  
**沼野 充義** (東京大学大学院人文社会科学系研究科教授)

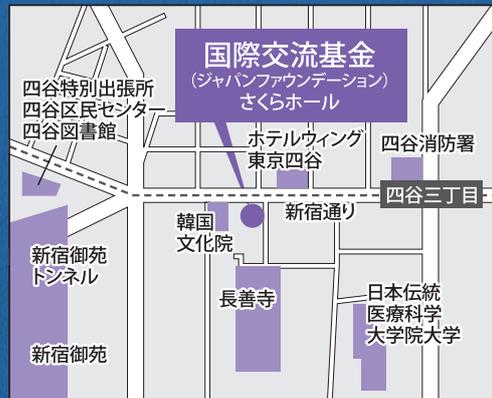
専門は、ロシア・ポーランド文学、越境・亡命文学論。主な著書に、『亡命文学論』(作品社)、『ユートピア文学論』(作品社)など、訳書に『ソラリス』(早川書房)などがある。

10/18(木)会場 / JTアートホールアフィニス



〒105-8422 東京都港区虎ノ門2-2-1 JTビル 2F  
地下鉄銀座線「虎ノ門駅・3番出口」より徒歩4分  
地下鉄銀座・南北線「溜池山王駅・9番出口」より徒歩5分  
地下鉄日比谷・千代田・丸の内線「霞ヶ関駅・A13番出口」より徒歩7分

10/23(火)会場 / 国際交流基金ホールさくら



〒160-0004 東京都新宿区四ツ谷4-4-1  
地下鉄丸の内線「四谷三丁目駅」より徒歩3分

## 国際交流基金賞とは

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は1973年以来毎年、学術・芸術など文化活動を通じて日本と海外の相互理解の促進に顕著な貢献のあった個人または団体に対し、「国際交流基金賞」を受賞しています。このたび、2018年度の授賞者が決定し、10月に授賞式が行なわれます。この受賞を記念して、本イベントを開催いたします。

参加費  
無料

参加申し込み方法

ウェブサイトよりお申し込みください  
(先着順で申し込みを受付、満員になり次第、締め切らせていただきます)

<http://www.jpff.go.jp/j/about/award/>

お問い合わせ先

国際交流基金賞事務局(株式会社ステージ内)  
TEL : 03-5917-0203 E-Mail : jf-award2018@stage.ac